

平成28年度

橋梁技術発表会及び講演会

参加費無料
定員 **350**名
申込先着順

会場 **ドーンセンター**
(大阪府立男女共同参画・青少年センター7Fホール)
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-49
Tel.06-6910-8500

平成28年
日時 **10/21** (金)
13:00~16:50

13:00~13:10 **開会の辞** 一般社団法人 日本橋梁建設協会
会長 石井 孝

13:10~13:25 **橋建協報告**
『熊本地震に対する橋建協
一斉点検調査』報告 熊本地震調査WG

第1部:技術発表会

13:25~14:05 **1.ここまで進んだ鋼床版の疲労対策**
~垂直補剛材上端部と架設用吊金具ももう大丈夫~
床版小委員会 鋼床版部会 奥村 学

14:05~14:15 **休憩**

14:15~14:55 **2.重防食塗装の耐候性に関する変遷**
~塗料の専門家(賛助会員)が語る~
製作小委員会 防食部会
宮下 剛(賛助会員:大日本塗料(株))

14:55~15:35 **3.ここがポイント! 保全工事の設計・積算**
~設計・積算[施工]の観点から特殊な保全工事を紹介~
保全委員会 保全第2部会 道下 誠司

15:35~15:45 **休憩**

第2部:特別講演会

15:45~16:45 **ドボクの見方と見られ方**
~橋梁デザインに現れる地域文化~

千葉工業大学 工学部
デザイン科学科 准教授
八馬 智



16:45~16:50 **閉会の辞** 橋梁技術発表会 実行委員会
委員長 上原 正

申込方法

- ①Fax. **06-6535-5086**(裏面の用紙に記載)
- ②ホームページ(URL) <http://www.jasbc.or.jp/>
の「技術発表会申し込み受け」まで
(受付は平成28年9月9日~10月7日)

申込期限

平成28年10月7日(金)

連絡先

一般社団法人 日本橋梁建設協会 近畿事務所
〒550-0005 大阪市西区西本町1-8-2 三晃ビル5階
Tel. 06-6533-3238

継続教育 CPDS認定予定

- ※東京地区は 10月14日(金) 銀座プロッサムホール
 - 中部地区は 10月28日(金) 東建ホール
 - 北海道地区は 11月 2日(水) 北海道経済センター
 - 東北地区は 11月11日(金) 仙台国際センター
 - 九州地区は 11月18日(金) レソラNTT夢天神ホール
- 開催です。
(6地区開催ですが、発表テーマは異なります)
申し込み等詳細はホームページでご確認願います。

技術発表会(第1部)の発表原稿(論文、PPT)は、当日配布をして
おりません。ホームページに掲載しますので、各自ダウンロードして
持参して下さい。

アクセス



- 京阪「天満橋」駅下車。東口方面の改札から地下通路を通って
1番出口より東へ約350m。
- 地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。1番出口より東へ約350m。
- JR東西線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m。

主催: 一般社団法人 **日本橋梁建設協会**
Japan Bridge Association Inc.

<http://www.jasbc.or.jp/>

技術発表会概要

ここまで進んだ鋼床版の疲労対策

現在問題となっている鋼床版の疲労損傷は、道路橋に疲労設計が適用される以前に設計・施工されたものが殆どである。今の鋼床版は最新の知見に基づき対策が施され、疲労耐久性が大幅に向上している。そこで、過去の疲労損傷事例と対策を整理、再考し、そこから更なる疲労対策を提案する。

現行基準は、大型車輪荷重が常時載荷される位置直下に主桁ウェブを配置しないことでデッキブ